

アニマ、No.68：24～28

(8)登日邦明 (1974) 淡路島の蝶相 (1)

佳香蝶、No.26：13

(9)日浦 勇 (1977) 嶺にあらわれたナガサキアゲハ
Nature Study. Vol.23 No.12：2～4

(10)広畠政己 (1979) 兵庫県産ナガサキアゲハの分布
について、てんとうむし
No.5：7～10

(11)広畠政己 (1979) ナガサキアゲハ越冬の記録
てんとうむし、No.5：15

(12)藤岡知夫 (1975) 日本産蝶類大図鑑、講談社、東京
夢前町雪彦山にナガサキアゲハ
きべりはむし、Vol.7. No.2：29

(14)宮脇 昭 (1977) 日本の植生、学習研究社、東京
(15)山本広一 (1966) 兵庫県下のナガサキアゲハにつ
いて 兵庫生物、Vol.5. No.2：
151～157

(16)山本広一 (1968) 兵庫県下で注目すべき数種の蝶
MDKNEWS. Vol.20. No.3：15

〈MASAMI HIROHATA〉 〒671-22 姫路市

ヒロオビミドリシジミの新産地

川崎悟良

本種は今から46年前に上月町久崎で山本広一氏によ
って採集されている。これは兵庫県はもちろんのこと
国内での初記録でもある。

本種の県下に於ける産地は西部に集中しているが、
県下東部の川西市、猪名川町などからも発見されてい
る。最近では高田忠彦氏や井手敏晴氏などの精力的な
調査により、これまで予測もできなかった県下北部地
域や淡路島までもその分布がつきとめられた。

筆者は1980年2月3日の上月町才金の調査で、ナラ
ガシワより卵を8卵採集し、飼育の結果本種であるこ
とを確認したので報告する。

この地区は周辺に産地が点々とある中で、これまで
本種の記録もないように思われる所以報告した次第で
ある。

〈参考文献〉

高田忠彦：井手敏晴（1978）兵庫県産蝶類調査報告(1)
MDKNEWS. Vol.28 No.79

〈GORŌ KAWASAKI〉 〒678 相生市

シルビアシジミの飼育日記

入江照夫

“シルビアシジミ”名前のもつ何とは無しの優雅さ
が好きである。

53年9月より54年7月まで二ヶ所で採集した、シル
ビアシジミを飼育した時のデータを記してみたい。

勤務の都合で毎日の観察が出来ず概略の飼育過程を
3例をあげて記す。

(1例) 53年9月16日 成虫採集 (上月町円光寺)
9月17日 産卵
10月15日 羽化
10月20日

53年11月27日 累代羽化終了

54年2月末日 越冬幼虫3令？3頭発見
(体長8ミリの幼虫が体より少し大きい
枯葉の上にくるまる様な形で静止して
いたが羽化の状態は出張で留守のため
確認出来ず)

(2例) 54年5月12日 自然採卵 (上月町円光寺)
5月21日 孵化
6月6日 蛹化
6月15日 羽化

(3例) 54年5月19日 成虫採集 (赤穂郡赤松)
5月20日 産卵 (200卵以上)
5月27日 孵化
5月28日
6月16日 蛹化
6月20日
6月24日 羽化
7月1日

1例、2例は室内飼育で3例は屋外であり食草は、
すべてミヤコグサである。

3例は各期間に大きくずれがあるが、幼虫が多過ぎ
て食草の補充が一回あり飼付きに少しへ日数を要し
たのではないかと思われる。

〈TERUO IRIE〉 〒678 相生市